

LIBERAL&DEMOCRATIC

自由民主

発行所
自由民主党本部
郵便番号 100-8910
東京都千代田区永田町1-11-23
電話 東京 03 (3581) 6211 (代表)
定価 1部 110円 (税込み)
<毎週火曜日発行>



自由民主党ホームページ URL <http://www.jimin.jp/>

命とくらし、最優先

自民党は、一億総活躍社会の実現をはじめ、地方創生を進めてまいります。真正面から向き合い、令和の時代にふさわしい国創り、外交・安全保障など、わが国が直面する諸課題に本号外は、その最前線で活動している愛知七区支部長の

鈴木じゅんじ

衆議院議員を特集します。

プロフィール

瀬戸市陶原町生まれ
瀬戸市立陶原小学校 卒業
水無瀬中学校 卒業
愛知県立千種高等学校 卒業
早稲田大学法学部 卒業
故松下幸之助氏の熱い呼びかけに共鳴し、松下政経塾入塾
衆院経済産業委員会 筆頭理事
党組織運動本部地方組織・議員総局長
党選挙対策委員会副委員長兼事務局長

多忙なる

経済産業委員会
筆頭理事
衆議院議員

鈴木じゅんじさん

ごあいさつ

国会に初めて送り出していただいたのが平成15年。以来、あの政権交代選挙で落選を経ながらも、これまで通算で5期、議員在職約13年が経ちました。この間、経済産業副大臣、総務副大臣、衆議院法務委員長、自民党政務調査会副会長や会長補佐、同経済産業部会長、中小企業小規模事業者調査会事務局長等々の職務を経験させていただくことができました。これも偏に地域の皆さまの熱い応援があればこそと厚く御礼申し上げます。

中部経済産業エリア・名古屋大都市圏域に位置し、大府・日進・長久手など財政力指数が比較的高い普通交付税不交付団体を有し、かつ国の直轄事業比率が少ない愛知7区。国費も得ながら明日を拓く諸々の事業を効果的・効率的に進めるには、個々の自治体を越えた当該地域の課題共有と国・県・市町の連携、事業の広域展開が不可欠です。

おかげさまで愛知県、各市町の自治体、議会関係者の皆さまのご理解を得て、ここ数年来効果的に事業を進められる環境が整いつつあります。これまでの蓄積と経験、人の縁を最大限に活用し、より一層の地域の発展に取り組んでまいらる覚悟ですので、今後とも宜しくご指導ご鞭撻賜りますようお願い申し上げます。

衆議院議員 鈴木 じゅんじ

鈴木じゅんじ議員の一日

東京地元、平日休日、昼夜問わず政権政党の自民党衆議院議員として職責を果たしています。

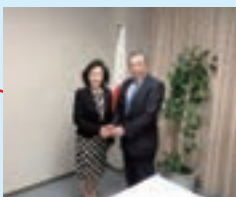
鈴木じゅんじ議員のある一日の動き①		
8:00～9:00	会議①	党本部
8:00～9:00	会議②	党本部
9:10～9:40	来客	議員会館
9:40～10:10	来客	議員会館
10:10～10:50	打合せ①（委員会の運営について）	議員会館
11:00～11:15	地元要望活動に同行①	省庁
11:40～12:00	清和研幹事会	党本部
12:00～12:35	清和研総会	党本部
12:45～13:00	代議士会	院内
13:00～13:15	本会議	院内
13:30～14:00	地元要望活動に同行②	省庁
14:30～14:45	地元要望活動に同行③	省庁
15:00～15:30	地元の方と国会見学	院内
15:45～16:00	清和研「政策委員会」講師と打合せ	党本部
16:00～17:00	清和研「政策委員会」	党本部
17:15～17:30	団体陳情に対応	議員会館
17:30～17:45	レク（経済産業省より）	議員会館
17:45～18:00	マスコミ対応	議員会館
18:30～19:00	経済産業委員会 与野党筆頭間協議	議員会館
19:00～19:15	打合せ④（委員会の運営について）	議員会館
19:15～19:25	経済産業委員会 与野党筆頭間協議	議員会館
19:25～19:40	打合せ⑤（委員会の運営について）	議員会館
19:40～20:05	打合せ⑥（幹事事務所）	議員会館



自民党支部会で発言



財務省主計局へ要望



櫻井よしこさんをお招き



政策委員長として出席



経産委筆頭理事として出席

鈴木じゅんじ議員のある一日の動き②		
8:00～9:00	会議①	党本部
9:10～9:30	レク①（国土交通省より説明）	議員会館
9:30～9:40	打合せ（委員会の運営について）	議員会館
9:50～12:00	経済産業委員会①	委員会室
12:00～13:00	会議②	党本部
13:00～17:30	経済産業委員会②	委員会室
17:40～17:55	レク②（文部科学省より説明）	議員会館
17:55～18:15	打合せ②（幹事事務所）	議員会館
18:30～	会合	都内

首都圏外郭放水路の施設視察

鈴木じゅんじ facebook(2019.12.21)より

facebook
随時更新中!!

先日、埼玉県春日部市にある首都圏外郭放水路の施設を見に行ってきた。地下50m・総延長6.3kmの壮大なこの地下放水路があればこそ、先の台風のもたらした大雨の際、江戸川・荒川に囲まれた広範な一帯において、あわや堤防越水まであと1mのところで大規模な浸水被害の発生を防ぎ得たのだという。

これまでこうした大規模公共事業は、その内容の精査もせず、後先も考えず、いきなり無駄と決めつけて批判する風潮がメディアには強かった。政治・選挙の世界でも、真面目な議論はほとんど取り上げられず、野党や一部メディアは「無駄な公共事業」「利権！利権！」と煽り立て、公共事業批判や事業の凍結を叫べば、多くの国民は喝采を叫んだものだ。しかし現実を見れば、今回の台風が関東一円にもたらした大量の降雨に際して、上流のハツ場ダムや首都圏外郭放水路等が機能したからこそ、首都圏の壊滅的浸水被害が抑えられたのは紛れもない事実だ。事業内容の精査はいついかなる時でも常に必要であるのは論を待たない。厳しい批判の目をもって、政府や政治を見ることは当然ながら必要であろう。

しかし、これまで盲目的とも言える厳しい批判を繰り返してきた一部のメディアは、今回の台風のもたらした大雨の被害を、当該関東エリアでは最小限に抑え得るに至った背景にあるこれらの施設の存在を、はたしてどのように伝えるのだろうか。

地球温暖化の進行により、雨の降り方もかつてとは大きく異なってきていると言われる今日、防災・減災のための予防事業のあり方について、私達はこの機会に改めて考え直してみるべきではなかろうか。



アベノミクスで
日本は今も
成長を続けて
います。



憲法改革の主役は、
国民の皆さまです。
さあ、みんなで
話し合しましょう。
改正案を議論し、国民の皆さまにお示しする責任は、国会議員にあります。しっかりとその役割を、自民党は果たします。

自民党に入党して、党员として自民党 鈴木じゅんじさんを支えてください。

【入党資格】

- 1.わが党の綱領、主義、政策等に賛同される方
- 2.満18歳以上で日本国籍を有する方
- 3.他の政党の党籍を持たない方

【党費】

- | | |
|------|-------------|
| 一般党员 | 年額4,000円 |
| 家族党员 | 年額2,000円 |
| 特別党员 | 年額20,000円以上 |

お申し込みには、紹介党员が必要です。お知り合いに党员がいない場合はご相談ください。家族党员として入党するには、同一世帯に一般党员1名が必要です。※お申込み・お問合せは、鈴木じゅんじ事務所までお願い致します。

党员になると

- 1.自民党総裁選挙の投票権があります（総裁選挙の前年と前々年の2年継続して党費を納めた党员）
- 2.機関紙「自由民主」党员版をお届けします
- 3.党支部や地域の講演会等にご参加いただけます

【瀬戸事務所】

〒489-0929 瀬戸市西長根町83
Kインタービル2F
TEL：0561-89-3611 FAX：0561-89-3655

【国会事務所】

〒100-8981 東京都千代田区永田町2-2-1
衆議院第一議員会館1110号室
TEL：03-3508-7264 FAX：03-3508-3534

Twitter・facebookもご覧ください！

Twitter

facebook



QRコードで簡単アクセス

HPアドレス：suzukaze.net E-mail：info@suzukaze.net

鈴木じゅんじ

検索



国・県・市町と政権与党との
密接な連携があればこそその着実な進展

鈴木じゅんじ 議員の「実績と決意」

『ここに住みたい
まちづくり』に
取り組みます



子供たちの未来のために

瀬戸市において、令和2年4月に小中一貫校「にじの丘学園」が開校予定。
本校の建設にあたっては、文部科学省を中心に農林水産省・環境省などから約24億円の国費が投入されました。子供たちの未来のため、本学園を中核として進められる小中一貫教育の推進や閉校となる各小中学校の跡地利活用のあり方について全力で取り組む決意です。

豊明市においては、外国人の児童生徒に対する日本語教育の充実に向けさまざまな取り組みがなされています。公立学校に在籍する日本語指導が必要な児童生徒数は5万人以上で今後、人数はますます増加し多言語化すると考えられます。

すべての子供たちの夢が叶う多文化共生社会の実現を目指し地域の皆さまと共に取り組む決意です。



地元サッカークラブの子供たちと



地元中学校の生徒の皆さま

安心して子育てができ、 子供が健やかに育つための教育環境の整備実現

- 1 教育環境の整備 ▶ 学校施設の長寿命化、ICT環境整備など
- 2 未就学児の子育て環境整備 ▶ 保育サービスの拡充、公立保育所整備支援など
- 3 苦しむ子供の課題解決 ▶ 不登校・ひきこもり対策、定住外国人児童生徒の日本語教育推進など

未来へつなげるインフラ整備

県道瀬戸大府東海線は、60年以上をかけ38.1kmのうち34.2kmが整備が済み、未だ長久手と瀬戸市内で未整備区間があります。令和元年の要望活動で、国土交通省より「地元で条件を整えれば予算を付ける」との発言をいただきました。

社会資本整備総合交付金を活用する県道および重点道の駅、下水道事業などのインフラ整備を促進するため、市・県・国で連携し全力で取り組む決意です。



財務省（公共事業担当）に申入れ

地域住民が自立し、支え合う安心で安全に暮らせるまちづくり

- 1 道路環境整備や都市インフラ老朽化対策 ▶ 事後保全から計画的かつ予防的な修繕で費用の縮減を図る
・未着手区間の早期事業化を含む瀬戸大府東海線整備促進、国道153号豊田西バイパス6車線化、国道155号歩道整備による通学路の安全確保、国道155号バイパス整備促進、スマートICや外部利用を含めたPA整備促進
- 2 災害対策 ▶ 土砂災害対策の推進、大規模災害活動拠点でもある道の駅整備、迅速な復旧・復興体制の整備など
- 3 福祉と住環境の充実 ▶ 産官学で取り組むヘルスケア産業の創出、汚水処理の広域化を含む下水道事業推進など

豊かな暮らしのために

地域医療を守るために

陶生病院は、尾張東部地域の住民に対する「医療の質」と「安全を確保」という使命のもとで幅広い診療機能を有する地域の中核病院です。この陶生病院の建て替えには、これまで4年間で10億5千万円の国費が投じられています。

これからも地域の皆さまが安心して暮らせるよう医療・介護・福祉の充実のため汗をかく決意です。



写真は公立陶生病院HPより



写真は尾張旭市文化会館HPより

文化振興の拠点を守るために

尾張旭市において、天皇陛下御即位後初の地方行幸啓であった「全国植樹祭」の荒天会場に予定されていた文化会館の改修（老朽化、耐震化）が行われました。13億8,000万円が投じられた大規模な改修です。

安全安心な拠点を作り、地域の伝統や文化を守っていきます。1人1人の心が豊かになるよう文化振興に取り組む決意です。

都市基盤整備による利便性向上と豊かな暮らしを 実感できるまちづくり

- 1 地域医療と文化振興 ▶ 陶生病院、尾張旭市文化会館など
- 2 都市計画への支援 ▶ 団地の再生計画、土地区画整理事業促進、新市街地・中心市街地活性化、商業施設・企業誘致の促進など
- 3 自然豊かなまちづくり ▶ 付加価値の高い都市近郊農業の推進など



平成31年度当初予算（箇所付け）※選挙区内一部抜粋

交付金	防災・安全（道路や橋の長寿命化など）	3億4,882万円
交付金	社会資本整備総合（下水道や生活道路整備など）	23億9,528万円
交付金	CO ₂ 排出抑制対策（尾張東部衛生組合・尾三衛生組合などへ先進的設備）	3億1,782万円
交付金	学校施設環境改善（小中学校の大規模改造など）	5億2,681万円
交付金特例	ブロック塀・冷暖施設（小中学校）	7億7,689万円
交付金特例	農村地域防災減災事業	5億3,700万円
道路事業	国道155号交通安全対策	2億1,000万円